



日本に暮らす外国人女性の  
妊娠出産・子育てのサポートと  
多文化共生子育て

異なる文化を認め楽しむ  
異なる文化を乗り越える



NPO法人Mother's Tree Japan



# 目次



- 01 はじめに
- 02 私たちが大切にしていること
- 03 私たちの特徴
- 04 行政・地域団体との連携
- 05 現状と創り出したい好循環
- 06 現状のサポート体制の不足・課題
- 07 国際的に見た日本の課題
- 08 日本の基本方針
- 09 Mother's Tree Japanの役割
- 10 10効果的 建設的な外国人妊産婦支援のために



## 01 はじめに

---

# この活動を始めた 3つのきっかけ

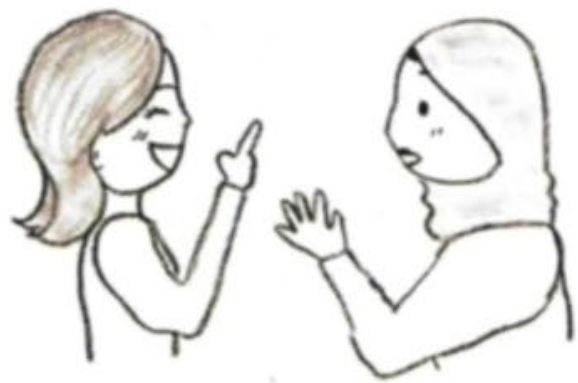
1. 事務局長の生い立ち
2. 産後ケアをする中で見えてきた  
外国人ママたちの思い
3. ある日の出来事





# 私たちが大切にしていること

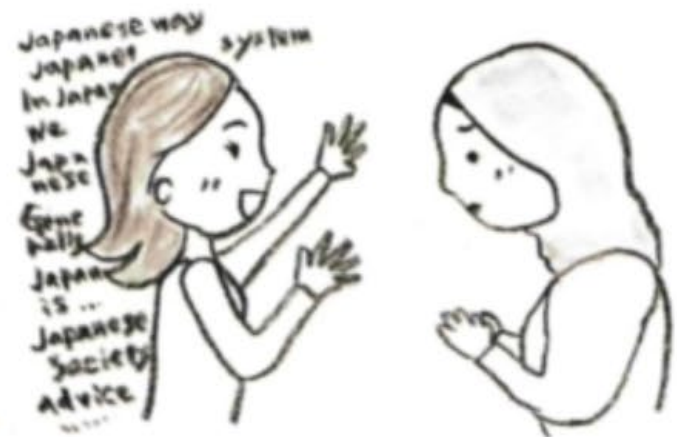
それはある日の出来事から 始まりました。



あるカフェでの  
日本人の通訳ボランティアの方と  
在日外国人の妊婦さんの会話。

ボランティアさんは一生懸命、  
日本の子育てやお産のシステムなどを  
とてもなめらかな英語で説明していました。

ところが、ボランティアさんが一生懸命説明すればするほど

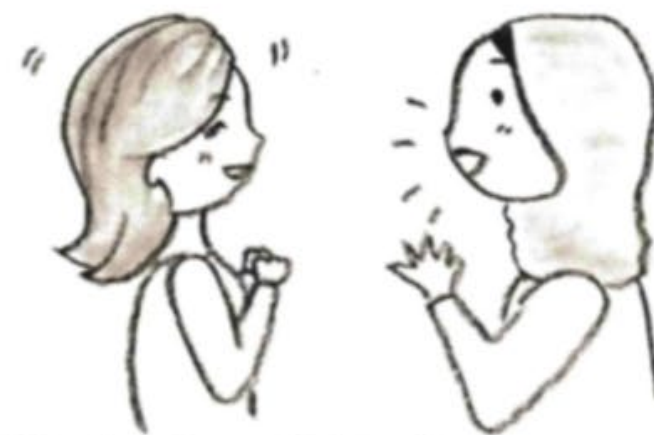


在日外国人の妊婦さんは  
目に見えて元気がなくなって  
いきました。

もしかしたら、彼女が必要としていたのは、  
違う「何か」...

それは彼女の不安に「寄り添い」  
「彼女の話」に耳を傾けてくれること

彼女の文化に  
敬意を払いながら



彼女の宗教や習慣を  
大切にしながら

隣に寄り添って一緒に歩いてくれる  
サポートかもしれない

そこから

私たちの活動が始まりました



Mother's  
Tree  
Japan



## 背景

日本に暮らす在住外国人ママたちは今後年間 **20万人ずつ** 増加すると  
言われています。その **多くが若年層** です。

豊島区はもうすぐ **九人に1人が外国人** への区になります。  
その多くが **労働者** として、 **納税者** として日本を支えています







1. 病院で使う専門用語がわからない
2. 書類が難しい日本で、たくさんある
3. 自然分娩がデフォルト・サプリを医者が出さない  
などシステムが日本独自
4. 陣痛が来た時 1人で対応できるか不安
5. 助産師の栄養指導や沐浴指導などが自分の国と違う
6. 頼れる人がいない
7. 生まれた後の手続きが大変
8. 日本人のママ友ができない
9. 産休・育休の制度が難しい
10. 病院の選び方・システムが難しい
11. 医療関係者とのコミュニケーション

当事者は 何がわからないのか・どこに齟齬があるのかわからない



### 03 私たちの特徴



#### 母子保健子育て支援の 専門家を中心に

助産師・保健師・保育士・バー  
スドゥーラ ・ 看護師・小児科医  
などがコアメンバー



#### 文化風習宗教に寄り添って

同じ国出身の先輩ママや通訳者  
がメンバーになり、文化風習宗  
教を理解した上での寄り添い



#### 13カ国80名の外国人 スタッフと共に

日本人の想いだけでなく当事者  
としての想いをメンバーから聞  
いて活動



# 活動内容



6言語での  
オンライン相談会



付き添い・寄り添い  
通訳サービス



専門家による  
LINE相談



イベント  
勉強会・サロン



ツール開発と配布  
情報発信



多文化子育て  
イベント



# 付き添い・寄り添い



病院



届出



健診



赤ちゃん訪問



療育

Key

「 KAKEHASHI 通訳 」

△ 医療通訳

△ コミュニティ 通訳

行政・病院から  
「指名」が  
くるスタッフ  
たち







# 母親サロン

豊島区



福岡



京都



佐賀



**Key**  
日本のやり方やシステムを理由の説明なく押し付けない  
「あなたの国はどう？」  
「その理由はね ...」

イラスト・実物・ボディランゲージも駆使



# LINE・オンライン相談

LINEで妊娠出産子育て相談  
子育てボディ

無料

LINE

あか赤ちゃんの  
そうだしん相談

ママの  
しんしん  
身心の  
そうだしん  
相談

にんしん  
妊娠  
しゆつさん  
出産に  
ついて

いつでも相談してくださいね!

NPO法人Mother's Tree Japan

gain that much weight.

What does the baby like and dislike now?

Is it difficult to get him to eat a quantity of food at a time?

9/9(月曜)

Oh thank you. But he was 4 kg when birth. He has been eating everything i have given him to him .

Yes it's difficult when i give him 80 gram he just eat only 40 to 50 gram

I know that when the baby won't eat what mother have made or when it takes a long time, it can be very stressful for the mother



NPO法人Mother's Tree Japan

Supported by THE NIPPON FOUNDATION

2023 6月

おっぱい  
ミルク  
離乳食  
脳に良い遊び  
病気

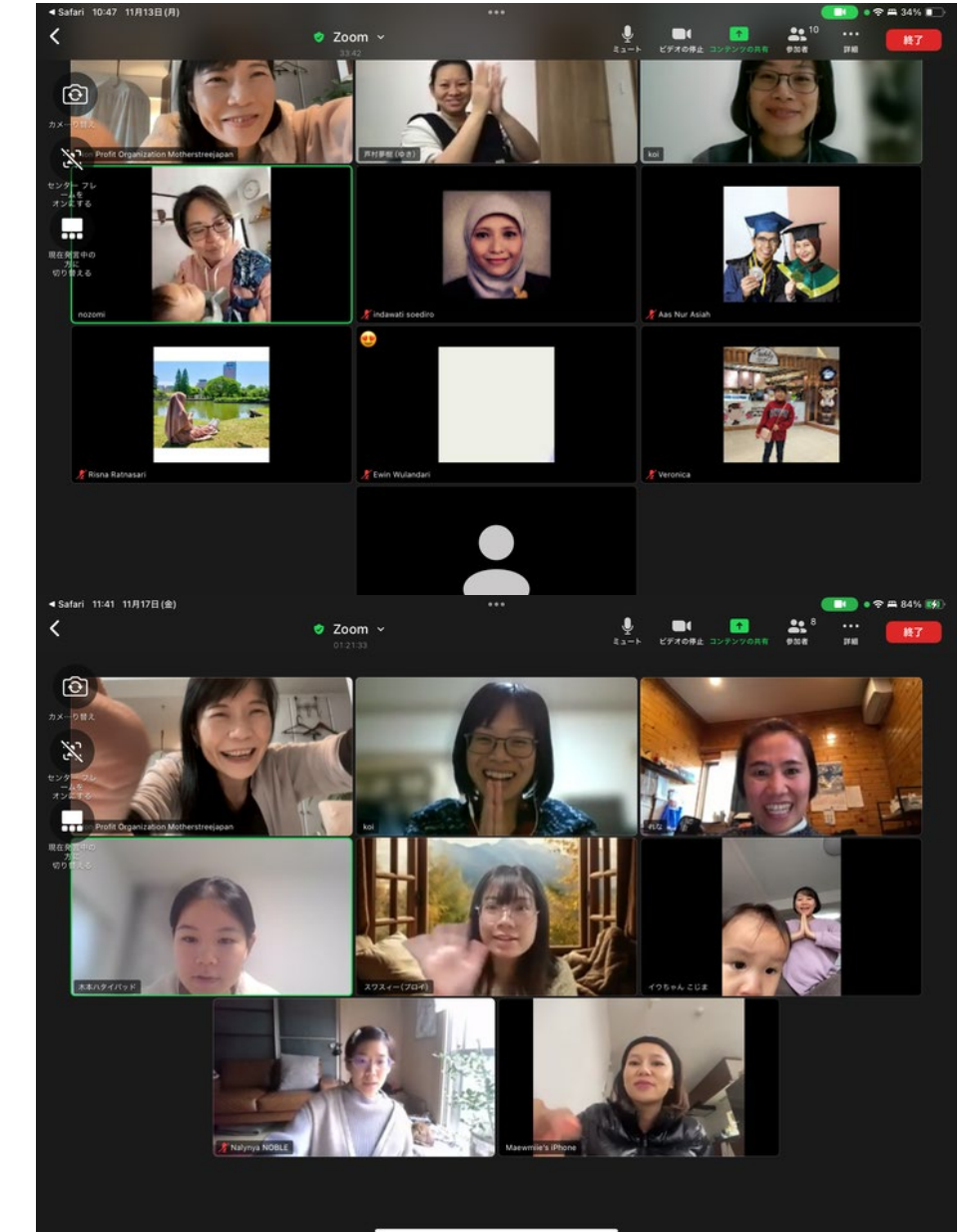
13日  
22日  
24日

25日  
27日  
28日

29日

一人で悩まないで、お話ししましょう

こいちゃん  
つぼみさん  
ヨーコさん



## Key

ちょっとした悩みや迷いを  
→マイナートラブルの

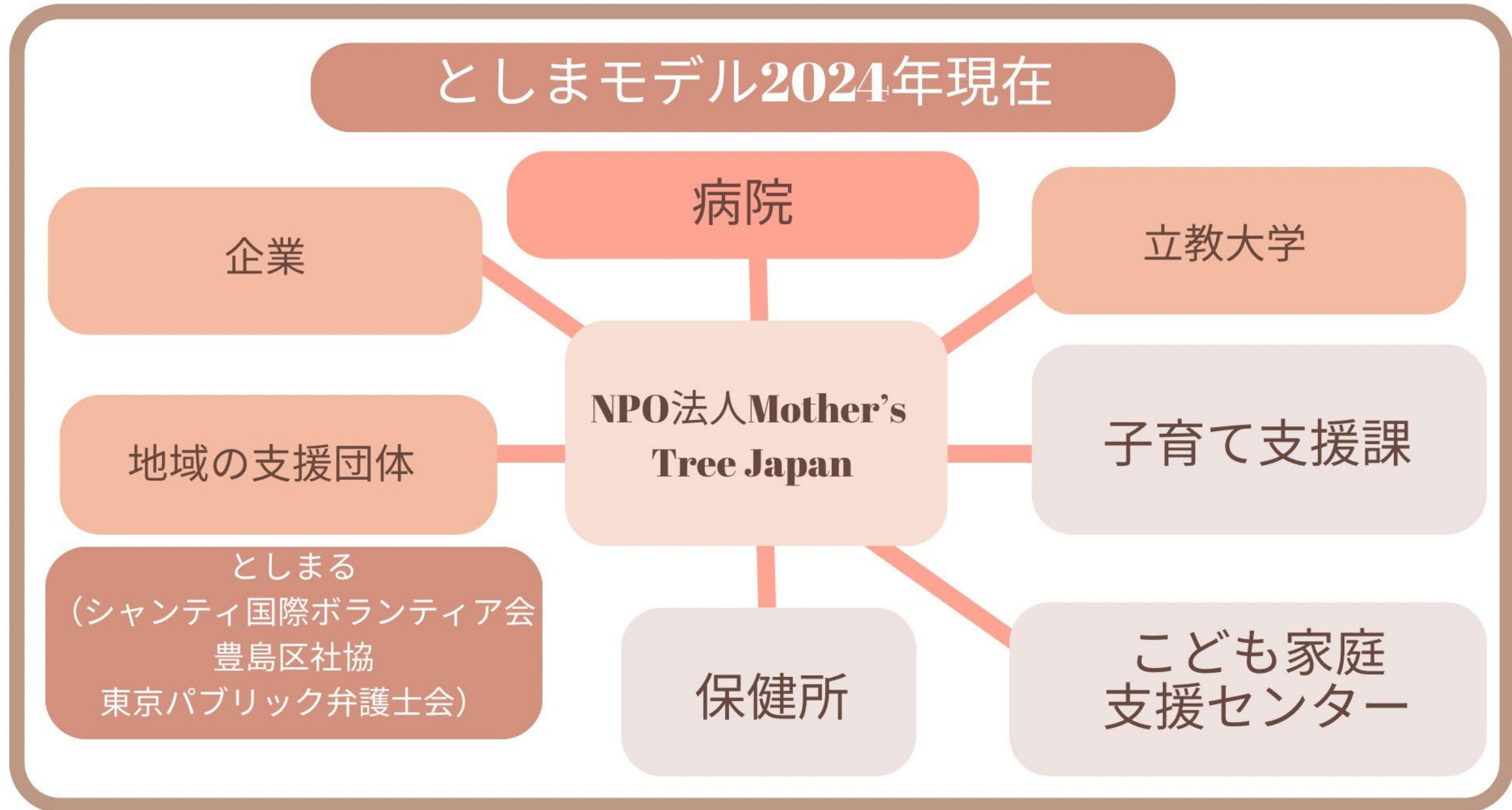
母国語で気軽に 専門家に聞ける  
予防に(予防が大事!)







## 04 行政・地域団体との連携



様々な課題を抱えた人 → 連携のビッグチャンス



## 05 現状と創り出したい好循環

### 外国人妊産婦・経産婦が陥る悪循環

妊娠～保育園入園まで  
困ったときに頼る先がない

日本での  
子育てへの  
不安増大

不安を抱えての出産、  
産後うつ・孤立

外国人妊産婦・経産婦が  
利用しやすい子育て  
制度・仕組みがない

自分だけでは  
行政・医療機関に  
困りごとを  
理解してもらえない

当事者は何がわからないのか・どこに

### 外国人妊産婦・経産婦を支える好循環

些細なことでも頼れて  
相談できる先がある

日本で  
子育てして  
よかったと思える

自身が大切にする言語・  
文化・宗教が  
尊重される

外国人妊産婦・経産婦が  
利用しやすい子育て  
制度・仕組みができる

サポートによって  
行政・医療機関に  
困りごとを  
理解してもらえる

齟齬があるのかわからない





## 06 現状のサポートの課題

---

1. 文化風習宗教 を 尊重したサポート
2. 自治体 や病院が「 必要 」と 思った 時の一方的 なサポートではなく 、  
ママが 必要な 時に 受けられる 体制 ( 平均 1人 3~ 5回 )
3. 自治体 が 国の 予算 に 手を 上げ やすい 形の 提示 ( チケット 制 など )
4. 翻訳機 や ツール・リアル 付き 添いの 前段階 としての マインドの 構築
5. 産休・ 育休・ 仕事 復帰 の 一連 の サポート = 企業側 との 協働
6. 日本 の 圧倒的 な 人材 ( 病院・ 行政・ 保健師・ サポーター )





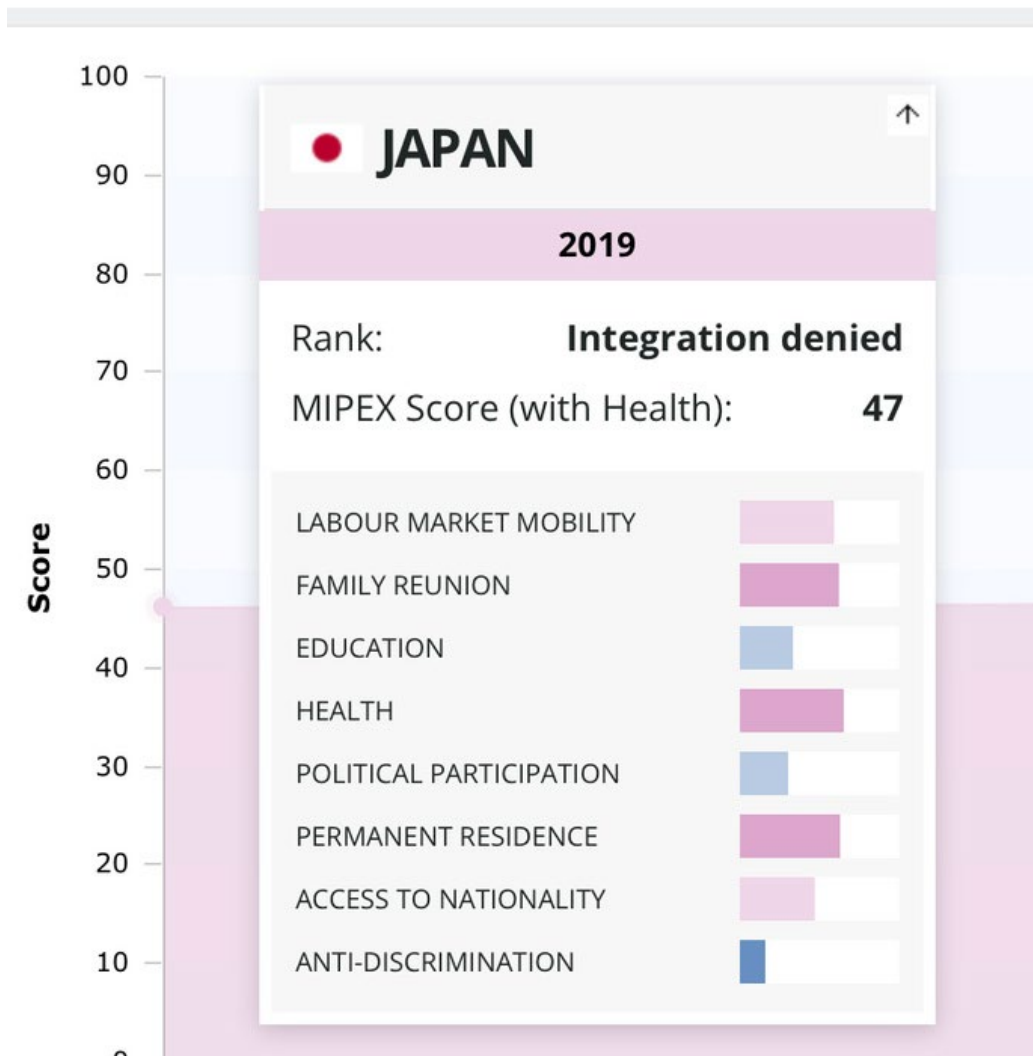
## 07 国際的にみた日本の課題

### 難民条約批准 (1982)

移民統合政策指標



MIGRANT  
INTEGRATION  
POLICY INDEX  
2020



雇用、教育、政治参加、国籍、家族結合、医療・健康、永住権、反差別の 8分野 169 の指標

### 国際人権規約批准 (1979)

世界経済フォーラム ( WEF ) の「グローバル・ジェンダーギャップ 指数」2023 年125 位( 146 カ国・地域中 )。2023 年の国連の世界幸福度 47 位( 137 カ国中)、2024 年報道の自由度( 国境なき記者団 ) 70 位( 180 カ国・地域中 )

### 子どもの権利条約( 1994 )



### 企業人権ベンチマーク 2022

ほとんどの日系企業が平均点以下、取締役の意識0点のところも



# 08 日本の基本方針

「外国人の受入れ・共生に関する関係閣僚会議」(以下「関係閣僚会議」という。)の下に開催された「外国人との共生社会の実現のための有識者会議」から関係閣僚会議の共同議長である法務大臣に提出された意見書を踏まえ、政府において、我が国の目指すべき共生社会のビジョン、その実現に向けて取り組むべき中長期的な課題及び具体的施策等を示すものです。(出入国管理局 HPより)

## 外国人との共生社会の実現に向けたロードマップ（令和6年度一部変更）（案）（概要）資料1 -

令和4年6月、我が国が目指すべき外国人との共生社会のビジョン、それを実現するために取り組むべき中長期的な課題及び具体的施策を示すロードマップを決定。今般、令和5年度一部変更につき、施策の着実な実施を図るため、その実施状況について有識者の意見を聴取した上で点検を行い、施策の見直し等を実施。（104施策）

### 1 目指すべき外国人との共生社会のビジョン（三つのビジョン）

#### 安全・安心な社会

これからの日本社会を共に作る一員として外国人が包摂され、全ての人々が安全に安心して暮らすことができる社会

#### 多様性に富んだ活力ある社会

様々な背景を持つ外国人を含む全ての人々が社会に参加し、能力を最大限に発揮できる、多様性に富んだ活力ある社会

#### 個人の尊厳と人権を尊重した社会

外国人を含め、全ての人がお互いに個人の尊厳と人権を尊重し、差別や偏見なく暮らすことができる社会

### 2 取り組むべき中長期的な課題（四つの重点事項）

1 円滑なコミュニケーションと社会参加のための日本語教育等の取組

2 外国人に対する情報発信・外国人向けの相談体制の強化

3 **ライフステージ・ライフサイクルに応じた支援**

4 共生社会の基盤整備に向けた取組

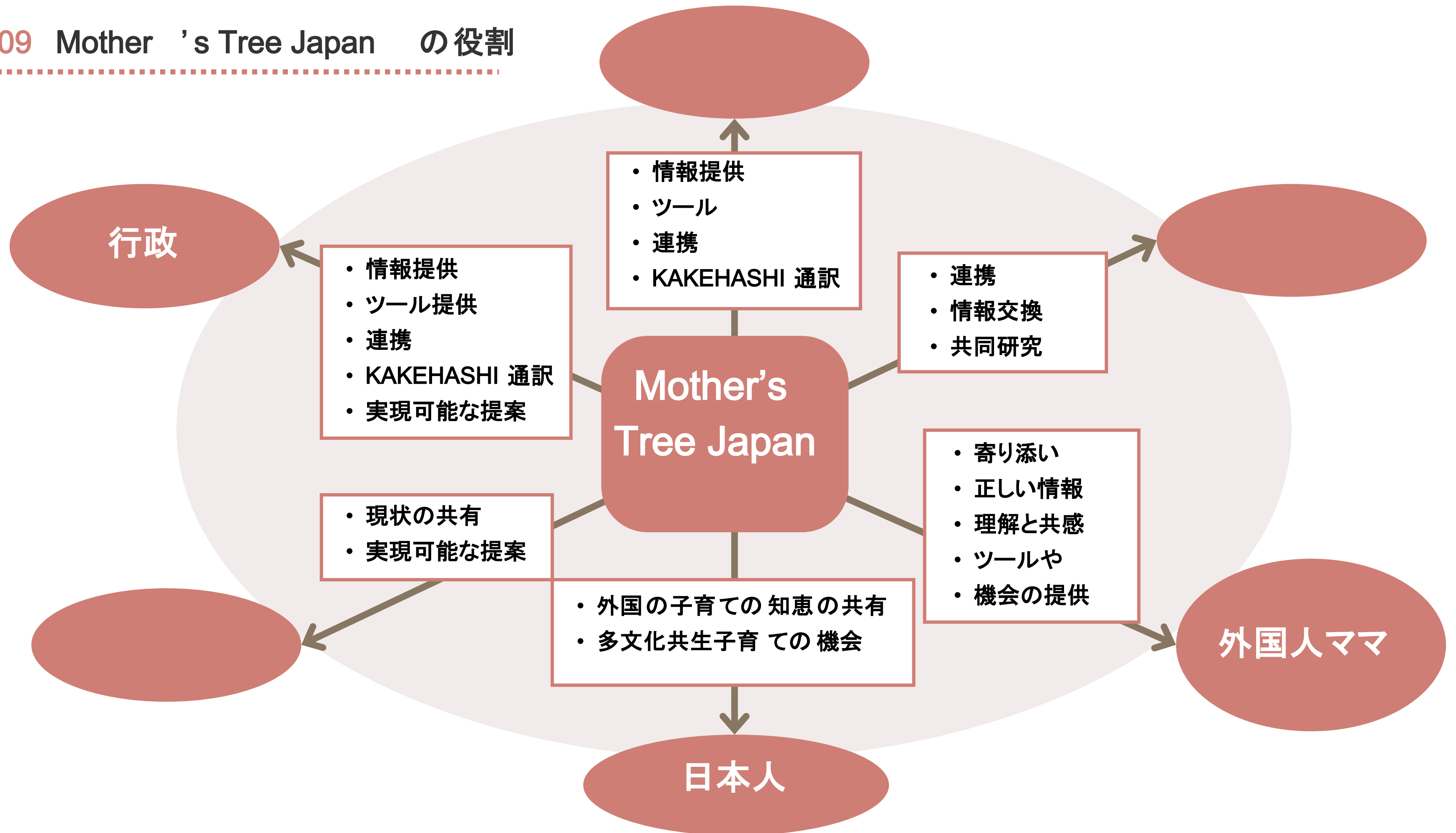
### 3 ライフステージ・ライフサイクルに応じた支援

- 子育て中の親子同士の交流や子育て中の不安・悩みを相談できる場の提供等を行う地域子育て支援拠点事業の実施【こども家庭庁】《33》
- 住民基本台帳システムと学齢簿システムとの連携により、外国人の子どもの就学状況の一体的管理・把握を推進【文科省】《36》
- 外国人材にとって魅力的な子供の教育環境のモデルの開発及び全国の自治体や学校等への横展開の実施【文科省】《46》
- 公立高等学校入学者選抜において外国人生徒を対象とした特別定員枠の設定及び受検に際しての配慮の取組を推進【文科省】《48》
- 高等学校において、日本語の個別指導を教育課程に位置付けて実施する制度の活用【文科省】《50》
- ハローワークの外国人雇用サービスコーナーにおける専門相談員や通訳の配置による適切な職業相談の実施、外国人の雇用管理に関する周知・啓発【厚労省】《58》
- 定住外国人を対象とした、日本語能力に配慮した職業訓練の実施【厚労省】《62》
- 年金制度に関する周知・広報の継続・充実【厚労省】《64》
- 「在留外国人に対する基礎調査」等による実態把握等【法務省】《67》

※施策番号が赤字のものは、令和6年度一部変更に伴う新規施策



# 09 Mother 's Tree Japan の役割





## 10 効果的・建設的な外国人妊産婦支援のために

### まとめ

- 1 **解像度を上げてみる** ...外国人・〇〇人ではなく、==という 文化的・宗教的背景を持ち、△△の在留資格を持っていて ■? ■? のことでサポートを 必要としている 〇〇さん。
- 2 **KAKEHASHI サポーターに** ...双方の文化的差異を知っている人でないと何につまづいているのか、どこに齟齬があるのか、本当に必要なサポートが何かが見えてこない。
- 3 **「日本はこうです、なぜならば」** ...日本の文化やシステムをただ 説明する、押し付けるのではなく、最初にその 背景にある 理由の説明を一緒にするとボタンがかけ 違わない。
- 4 **面白がる** ...文化の違いは「違和感」「不安」を脳に与えるが、自分の中の違和感を一度認めつつ、面白い！新しい！を思える 脳を作っていく。
- 5 **在留外国人は福の神** ...外国人の方がつまづくポイントは日本人も実はつまづいていることが多く、社会を見直すチャンス。子育ての知恵・伝統をたくさん持っている 人たち。



# 是非ご一緒に外国妊産婦・子育てママのサポートの 輪をひろげていきませんか



地域での母親サロン・日本語クラス  
開催の後方支援事業

2025 年3月2日(日)多文化共生子育てフェスティバル





# 国籍を超えてみんなが命を真ん中に 安心して子育てできる日本へ



今この瞬間も世界のどこかで  
暖かいサポートの中で  
赤ちゃんがうまれています



世界にいる日本人ママは世界で  
日本にいる外国人ママは  
日本人が支える世界へ



世界の知恵をもちよれば  
子育てはもっと楽しい